

科目名		授業形態	担当教員名	
生活環境学		講義	酒巻 直美	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
16 時間（1 単位）		8 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
生活環境整備の基本、福祉用具について講義を行う。人間の活動と環境の相互作用を理解し、高齢者や障がい者の生活支援のための生活環境評価や住環境整備の方法、福祉用具の活用について具体的理解を深める。高齢者や障がい者の在宅環境を、リハビリテーションの視点で理解することを目的とする。				
授業の到達目標				
1. 生活環境、福祉用具の基礎知識が理解できる 2. バリアフリーとユニバーサルデザインについて理解できる 3. 住環境整備の流れ、評価、基本的手段が説明できる 4. 福祉用具の評価、種類、適応について説明できる 5. 住環境整備や福祉用具に関わる制度について説明できる				
授業計画				
回	内容			
1	生活環境学総論 住環境整備総論			
2	住環境整備の基本 1			
3	住環境整備の基本 2			
4	部屋別の住環境整備の方法 生活環境整備に関わる制度			
5	福祉用具総論 福祉用具の実際			
6	福祉用具の実際 1（演習予定）			
7	福祉用具の実際 2（演習予定）			
8	福祉用具に関わる制度、IT機器・ICTとリハビリテーション、まとめ			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	80%			
レポート	10%	課題提出		
小テスト				
平常点		出席状況、授業への参加態度を総合点に加減する場合がある		
その他	10%	講義録提出・演習が可能な場合は発表状況を含む		
自由記載	講義録や課題の提出は指示を守ること			
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
なし				
自由記載	資料としてプリントを配布する			
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
福祉住環境コーディネータ検定試験 2級・3級公式テキスト	東京商工会議所 編		東京商工会議所	
自由記載				
備考				
新型コロナウイルス感染症の影響により変更する場合がある				